

2011年6月30日 企業会計審議会 配布資料

自見庄三郎大臣 提案 検討事項：

IFRS 適用の検討に際し、さまざまな立場からの総合的な成熟された議論がされることに加え、中間報告等において議論されてきたものうち関わりの深いものとして更なる検討を求める事項

1. 強制適用の判断にあたって、国内の任意適用の状況等、中間報告において要検討とされた事項について
2. 今後予定される開発費やのれんの基準開発についての ASBJ での活動が今般の内外情勢の変化を踏まえたものとなっていくよう、今後のコンバージェンスの方向性、あり方について
3. 税法等との関わり、日本基準の位置づけ、単体開示のあり方を踏まえた「連結先行」の考えの見直しについて
4. 会計基準適用の前提となる多様な資本市場のあり方、単体開示の廃止といった制度に関わる論点について